

# 2022 年 LCH 研究会学術集会

## 第 30 回 EBV 感染症研究会

2022 年 3 月 13 日 9:30～15:35

Web-Live 配信

配信に関するお問い合わせは下記にお願いします

EBV 感染症研究会事務局

九州大学小児科:医局

092-642-5421

[info@ebv-jar.jp](mailto:info@ebv-jar.jp)

## Web-Live 配信 参加者へお知らせ

本研究会は WebEx/Teams を用いて Live 配信形式で行います。

### 参加方法

Peatix の専用サイト <https://jlsg-ebv-jar.peatix.com/> より、事前登録・参加費のお支払いをお願いします。

EBV 感染症研究会事務局より Web のリンクを事前にお知らせいたします。

配信されなかった場合は事務局([info@ebv-jar.jp](mailto:info@ebv-jar.jp))までご連絡ください。

LCH 研究会、特別講演（共催セミナー）、EBV 感染症研究会は別リンクです。

※EBV 感染症研究会世話人会も別リンクとなりますので、再度ログインをお願いします。

セキュリティの問題により、リンク情報の転送、SNS などでの公開はご遠慮ください。

また、配信の録音・録画も禁止とさせていただきます。

### 参加費用

1000 円: LCH 研究会

1000 円: EBV 感染症研究会

特別講演（共催セミナー）は無料です

学生（医師の博士課程以外）・初期研修医は無料です。Peatix サイトで登録後、EBV 感染症研究会事務局に学生証・職員証など身分を証明できるものを pdf 等で添付しメールでのご連絡をお願いします。

### 研究会特別講演中のお願い

Teams を用いた会議方式での発表を行います。

一般参加の皆様は、カメラ・マイク offをお願いします。

質問・コメントがある場合は、チャット欄にご記載いただくか、挙手ボタンを押して下さい。

座長が代読、または発言許可を行います。発言終了後は挙手を取り下げ、マイク Off をお願いします。

### 研究会一般・指定演題配信中のお願い

WebEx を用いた Webinar 形式での発表を行います。

質問・コメントがある場合は、Q&A 欄にご記載いただくか、挙手ボタンを押して下さい。

座長が代読、または発言許可を行います。発言終了後は挙手を取り下げ、マイク Off をお願いします。

### 発表の先生へのお願い

Microsoft Powerpoint でのスライド作成をお願いします。パネリストとして登録いたしますので、ご自身の発表順になりましたら、マイク・カメラ onにしてください。その後、スライドの画面共有をお願いします。発表が終了しましたら、画面共有の終了をお願いします。

### 座長の先生へのお願い

カメラは常時 on をお願いします。演者発表中はマイク off をお願いします。Q&A での質問・コメントがありましたら、代読をお願いします。挙手がある場合は指名をお願いします。事務局でのタイムキープの通知は行いませんが、円滑な会の進行にご協力をお願いします。

## 2022 年日本 LCH 研究会学術集会プログラム

日時：2022 年 3 月 13 日（日）9:30-11:50

WebEx Webinar による配信

◆ 開会あいさつ 9:30-9:35

森本 哲（昭和伊南総合病院 小児科）

◆ セクション 1 「事務局報告」 9:35-9:50

座長：工藤寿子（藤田医科大学 小児科）

JLSG-96/02 登録例の長期フォローアップ経過（滋賀医科大学 小児科 坂本謙一）

◆ セクション 2 「一般演題」 9:50-11:30

座長：川原勇太（自治医科大学 小児科）

1. Langerhans 細胞組織球症の鑑別診断としての線維芽細胞・筋線維芽細胞由来の良性腫瘍  
山下 基（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 発生発達病態学分野）ほか
2. 再燃を繰り返す多発骨型 LCH に対してゾレドロン酸単独投与が有効であった 2 例  
山下喜晴（千葉大学医学部附属病院 小児科）ほか
3. 硬化性胆管炎を合併し、肝移植を施行したランゲルハンス細胞組織球症の 1 例  
市来章裕（山口大学 大学院医学系研究科医学専攻 小児科学講座）ほか
4. Diffusion tensor imaging による神経変性 LCH の小脳白質線維の解析  
今井朝彦（京都府立医科大学 小児科学）ほか

座長：小林真之（東京都立墨東病院 血液内科）

5. 濾胞性リンパ腫（FL）に合併し急速な増悪を認めた全身性組織球症の 1 例  
工藤耕（弘前大学 小児科）ほか
6. 生殖補助医療にて妊娠・出産に成功した視床下部・下垂体機能不全を伴う LCH の一例  
菅沼信彦（名古屋学芸大学 看護学部）ほか
7. 成人ランゲルハンス細胞組織球症（LCH）の全国疫学調査  
佐藤亜紀（東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科）ほか

◆ セクション 3 「ミニレクチャー」 11:30-11:50

座長：森本 哲（昭和伊南総合病院 小児科）

「中枢神経変性症：典型画像を見て覚える」

塩田曜子（国立成育医療研究センター 小児がんセンター）ほか

11:50-12:25 休憩

## 第 30 回 EBV 感染症研究会 プログラム（敬称略）

(Teams 特別講演リンクより入室下さい)

12:25-12:30 開会の挨拶：大賀正一（九州大学小児科）

**特別講演（日本製薬株式会社共催セミナー） 12:30-13:30**

「EB ウイルス感染細胞と宿主免疫系の相互理解」

座長：新井 文子（聖マリアンナ医科大学 血液腫瘍内科・教授）

演者：保田 朋波流（広島大学大学院医系科学研究科 免疫学・教授）

(WebEx 一般演題リンクより再入室をお願いします)

**13:35-14:00 一般演題 1: 基礎・病態** 座長：今留 謙一（国立成育医療研究センター高度先進医療研究室）

1. 慢性活動性 EB ウイルス感染症における血清中抗 EBV 抗体価の検討  
齊藤 美緑（東京医科歯科大学医歯学総合研究科 先端血液検査学）
2. EBER Flow ISH による EB ウイルス感染細胞の同定と定量的解析  
友政 弾（東京医科歯科大学大学院 発生発達病態学分野）

**14:00-14:50 一般演題 2：症例** 座長 笹原 洋二（東北大学小児科）

3. EB ウイルス腸炎による多発小腸穿孔をきたした腎移植後リンパ増殖性疾患の一例  
木村 拓（久留米大学 小児科）
4. 劇症 EB ウイルス肝炎の移植後再燃の制御に造血細胞移植を要した 2 歳男児例  
中島 光司（京都大学 小児科）
5. 節外性 NK/T 細胞リンパ腫・鼻型で発症し、蚊刺過敏症で再発し確定診断に至った慢性活動性 EB ウイルス感染症の 1 例  
河野 暢之（大分大学 小児科）
6. CAEBV の移植前処置における Alemtuzumab の使用経験  
足立 俊一（九州大学 小児科）

**14:50-15:30 指定演題** 診断・治療ガイドラインについて 座長 木村 宏（名古屋大学ウイルス学）

7. 種痘様水疱症リンパ増殖異常症と重症蚊刺アレルギー：診断基準と用語の再定義  
平井 陽至（岡山大学皮膚科）
8. 慢性活動性 EB ウイルス感染症とその類縁疾患診療ガイドライン（改訂）での  
クリニカルクエスションに対する推奨文とアルゴリズムについて  
川田 潤一（名古屋大学小児科）

**15:30-15:35 閉会の挨拶**：大賀正一（九州大学小児科）

**15:40-16:10 EBV 感染症研究会世話人会**（事前にお伝えした別リンクから入室して下さい）